

目標達成計画

作成日：平成 29 年 3 月 29 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	22	外出支援	「個別に検討した本人の想いに沿った支援」の提供が継続的に行える。	個別に訊き取りを行い、日常の過ごし方の希望を伺う。個別の希望をかなえられる外出を行う。	12ヶ月
2	13	介護職員の観察力アップ	定期的に行われるカンファレンスで介護職員一人ひとりが意見を出すことが出来る。	ほおずき法人が作成している認知症ケアマニュアルを使い、職員へのホーム内勉強会を定期的に行う。	12ヶ月
3	16	看取り支援の技術向上	重度化・終末期の状況で、本人・家族が望まれる看取りケアが行える。	ほおずき法人が作成している看取りケアマニュアルを使い、職員へホーム内勉強会を定期的開催する。在宅診療医との連携をし、看取りを安心して行える体制づくり。本院、家族からの看取りケアの要望があった際に対応出来るようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。